# 千産千消デー実施報告書

学校名または共同調理場名 富津市立大貫共同調理場

### 1 当日の献立

献立

- ・セルフあさりご飯(ご飯・あさりご飯の具)
- 牛乳
- ・千葉県産卵の厚焼きたまご
- ・富津市産みその根菜汁
- ・千葉県産のお米のムース



# 2 地場産物を活用した料理のレシピ

(1)料理名

「富津市産みその根菜汁」

- (2) 1 人分の材料
- ・米サラダ油 (0.5g)
- ・豚もも脂身付き小間 (12g)
- ・にんじん (10g)・とうふ (20g)
- ・板こんにゃく (12g)
- ・だいこん (10g)
- ・さつま芋(15g)
- ・根深ねぎ (8g)
- ・富津市産吉野みそ (7g)
- ・和風だし(粉末)(0.2g)
- ·水 (100g)

- (3)作り方
- ①釜に油をしき、豚肉を炒める
- ②だいこん・にんじんを加え炒め、こんにゃくも加え、 軽く炒める。
- ③水を加えて、煮る。途中あくを取る。
- ④とうふを入れ、煮る。
- ⑤さつま芋を入れ、少し煮る。
- ⑥和風だし、溶いたみそを加える。
- ⑦長ねぎを加え、仕上げる。

#### 3 当日の給食で活用した地場産物(県内農林水産物)

品目	当日の献立全体の食材数に対する地場産物の割合			
米、牛乳、にんじん、だいこん、卵焼き、 豚肉、にんじん(2)、とうふ、長ねぎ、	活用した 地場産物数	全食材数	割合	
さつま芋、みそ、お米のムース	13 ÷	17 =	76. 5 %	

#### 4 実施した食に関する指導の概要

- ・食育だよりでの啓発
- ・献立表への記載
- ・放送資料の活用

# 千産千消デー実施報告書

学校名または共同調理場名 富津市立天羽共同調理場

# 1 当日の献立

献立

- ・ごはん
- ・豚肉と野菜の炒めもの
- · 千葉県産納豆
- 具だくさんみそ汁
- 牛乳



# 2 地場産物を活用した料理のレシピ

- (1)料理名
  - 「具だくさんみそしる」
- (2) 1 人分の材料
- ・油揚げ (6g)
- ・大根 (12g)
- ・白菜 (12g)
- ・ねぎ (8g)
- ・わかめ (1.5g)
- ・だし汁 (140g)
- ・よしのみそ (8g)

- (3)作り方
- ①だしをとる
- ②大根を加える
- ③白菜、油揚げを加える
- ④みそ→ねぎ→わかめの順に加える
- ⑤味見後、品温確認

### 3 当日の給食で活用した地場産物(県内農林水産物)

品目	当日の献立全体の食材数に対する地場産物の割合			
米 牛乳 豚肉 納豆 大根 ねぎ 白菜	活用した 地場産物数	全食材数	割合	
	7 ÷	= 13 =	53.8 %	

### 4 実施した食に関する指導の概要

・給食だより11月号で地産地消の意味を伝え、給食に登場する地域の食材を紹介。

# 千産千消デー実施報告書

学校名または共同調理場名 富津市立青堀小学校

## 1 当日の献立

献立

- 麦ごはん
- 牛乳
- · 千葉県産大豆納豆
- 豚肉ともやしのみそ炒め
- ・小松菜と豆腐のみそ汁



# 2 地場産物を活用した料理のレシピ

(1)料理名

「小松菜と豆腐のみそ汁」

- (2) 1 人分の材料
- · 小松菜 (12.0g)
- ・長ねぎ (6.0g)
- · 千葉県産大豆豆腐 (28.2g)
- ・えのきたけ (4.0g)
- ・かつおだしパック (1.2g)
- ・国産白こしみそ (7.5g)
- ・きなこ (0.8g)
- 和風だし(0.2g)
- ·水 (110.0g)

- (3)作り方
- ①小松菜は2㎝に切り茹でて水冷する。
- ②長ねぎ小口、豆腐は角、えのきは半分に切る。
- ③だしをとる。
- ④きなこはみそと一緒に溶く。
- ⑤だし汁にえのきたけ、だし、豆腐を入れる。
- ⑥長ねぎ、みそ、小松菜の順に加えて仕上げる。

#### 3 当日の給食で活用した地場産物(県内農林水産物)

品目	当日の献立全位	体の食材数に対する	地場産物の割合
米 牛乳 納豆 豚肉 にんじん 小松菜 長ねぎ 豆腐	活用した 地場産物数	全食材数	割合
	8 :	÷   16   =	50.0 %

#### 4 実施した食に関する指導の概要

- ・献立表、もりつけ表への記載
- 校内放送の活用
- ・職員への周知
- ・給食時間の話